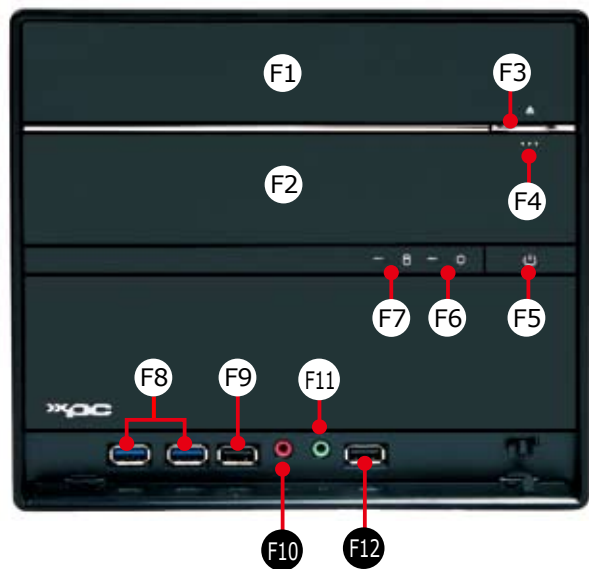


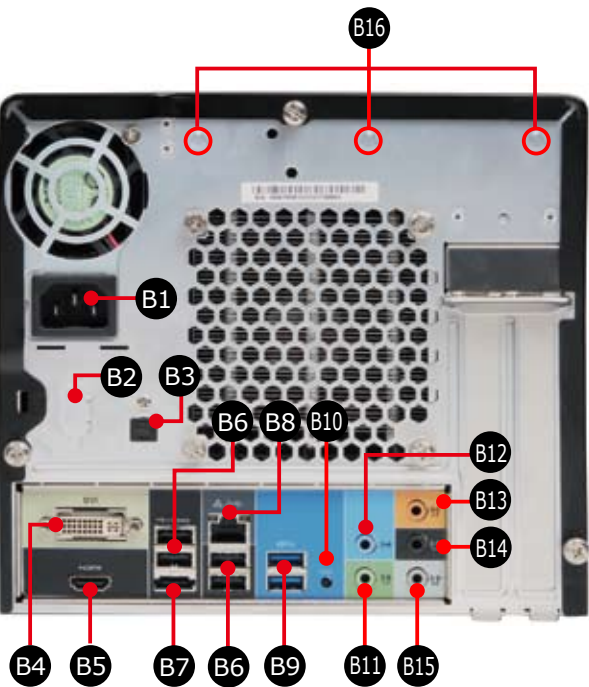
SH87R6 クイックガイド【日本語】

正面パネル



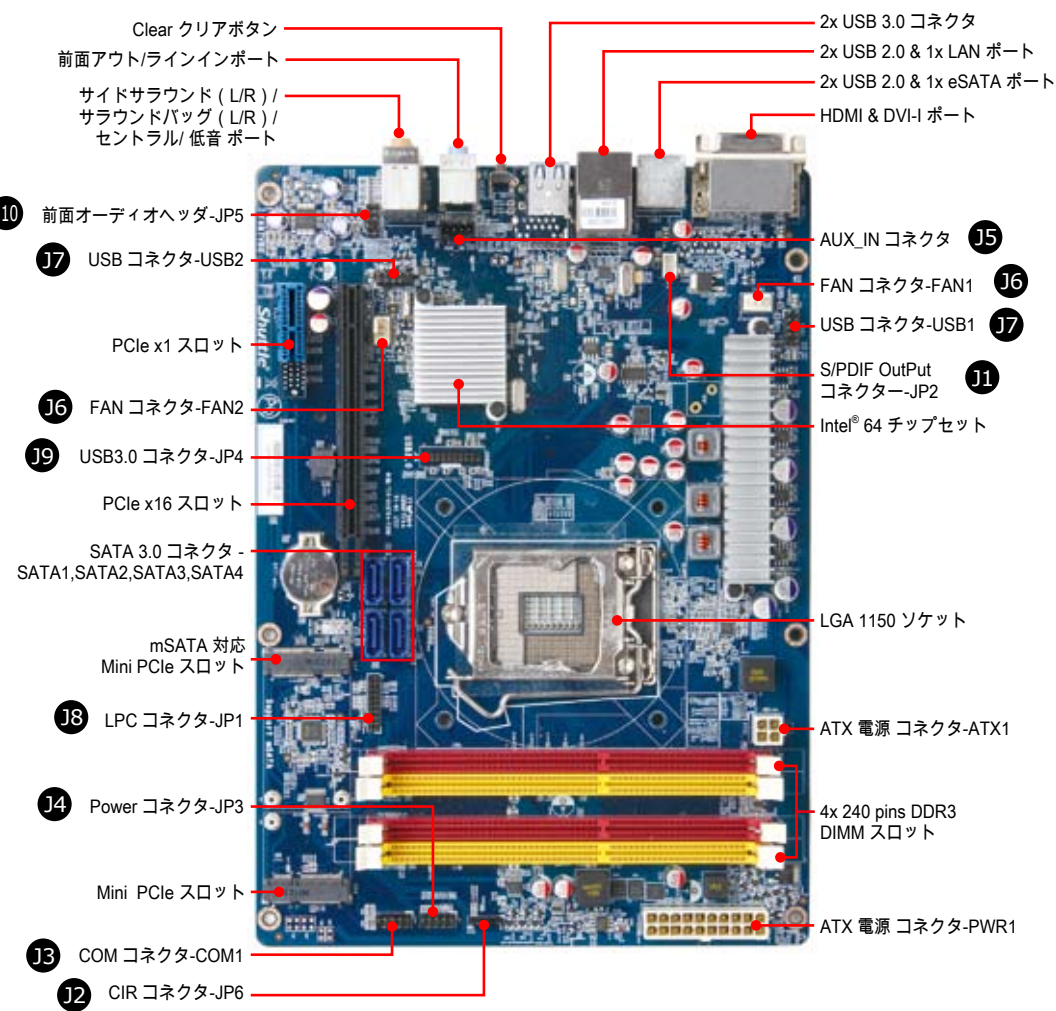
- F1. 5.25" インチベイ
- F2. 3.5" インチベイ
- F3. 取り出しボタン
- F4. 開閉ボタン
- F5. 電源スイッチ
- F6. 電源LED
- F7. HDD LED
- F8. USB3.0 ポート
- F9. USB2.0 ポート
- F10. マイク
- F11. イヤホン
- F12. USB2.0 ポート & 急速充電対応ポート

背面パネル



- B1. AC 電源ソケット
- B2. シリアルポート追加用 (オプション)
- B3. SPDIF アウトポート
- B4. DVI-I ポート
- B5. HDMI ポート
- B6. USB2.0 ポート
- B7. eSATA ポート
- B8. LAN ポート
- B9. USB3.0 ポート
- B10. クリアCMOSボタン
- B11. 正面アウト (L/R) ポート
- B12. ラインインポート
- B13. サイドサラウンド (L/R) ポート
- B14. サラウンドバッグ (L/R) ポート
- B15. セントラル/低音ポート
- B16. ワイヤレスLANキット追加用 (オプション)

メインボード図

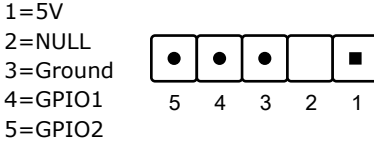


ジャンパ設定

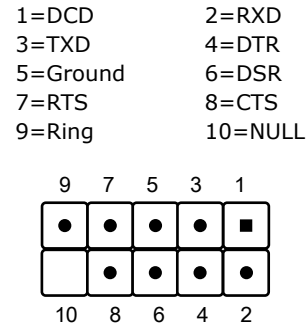
11 S/PDIF OutPut コネクタ (JP2)



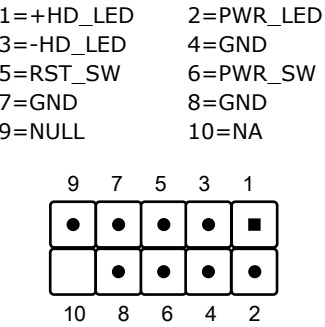
12 CIR コネクタ (JP6)



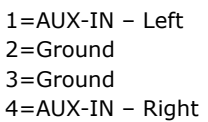
13 COMコネクタ (COM1)



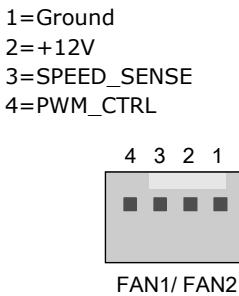
14 Power コネクタ (JP3)



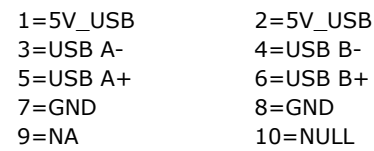
15 AUX IN コネクタ



16 CPU Fan コネクタ



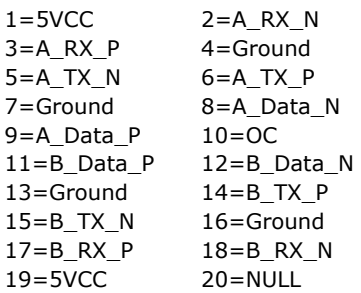
17 USB コネクタ (USB1,USB2)



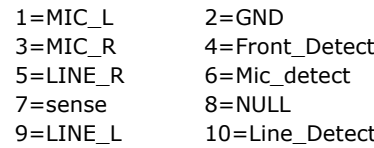
18 LPC コネクタ (JP1)



19 USB 3.0 コネクタ (JP4)



110 前面オーディオヘッド (JP5)



安全に関する情報

Shuttle XPC. をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。注意

バッテリーを間違えてセットすると、このコンピュータが損傷の原因となります。交換する際は、Shuttleが推奨するバッテリーと同じもの、または同等のものだけを使用するようにして下さい。使用済みバッテリーは、メーカーの指示に従って処分して下さい。

レーザー準拠声明

このPCの光ディスクドライブは、レーザー製品です。ドライブの認証ラベルは、ドライブに記載があります。

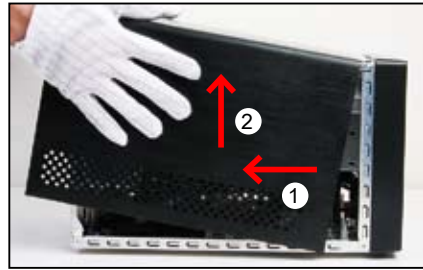
クラス 1 レーザー製品

注意：開けると不視可レーザーが照射されます。光線の暴露を避けて下さい。

A. 取り付けの開始

安全のため、ケースを開ける前に電源コードを外していることを確認してください

- シャーシカバーの3本のネジを抜きます。
- カバーを後ろと上方向にスライドさせます。

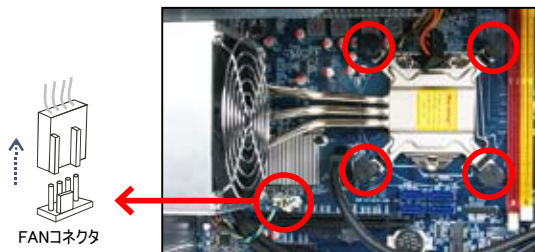


- カバーを後ろと上方向にスライドさせます。



B. CPUとICEの取り付け

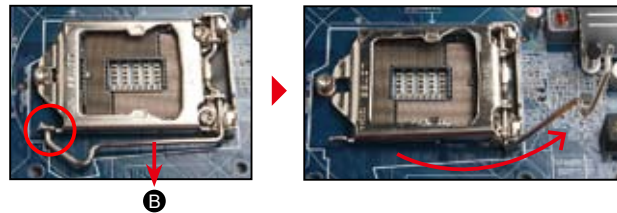
- シャーシ背面のICEファンネジを外し
- FANコネクタを取り外し、ICEモジュールにあるネジを外します。



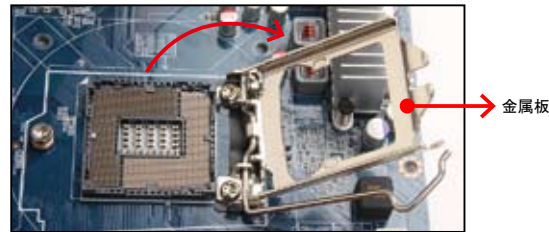
1150 ピンソケットは非常にデリケートなため、簡単に破損してしまいます。CPUを取り付ける際は、必ず細心の注意を払っていただけますようお願い致します。またCPU設置の際は、必ず電源をOFFにし、ケーブルが抜けている事を。

確認してから作業を行うようお願い致します。

- CPUソケットからも保護シートをはがして下さい。
- まずロックを解除します。A部分を指で押すようにして、Bの方向へずらすようにレバーを上げて下さい。

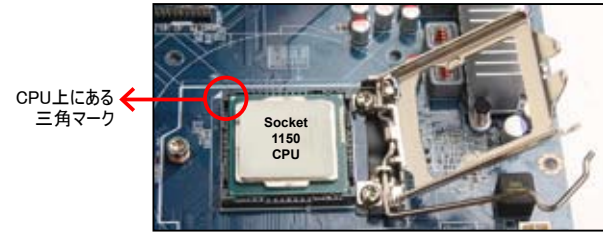


- CPUソケットの金属板を持ち上げます。



ソケット内部には絶対触らないでください。CPUを設置しない場合は、保護のためにプラスチックカバーを取り付けるようお願い致します。

- CPUとつりつけの際は、CPU側の切り込みがソケット側と合うように、取り付ける向きを確認してから、取り付けして下さい。



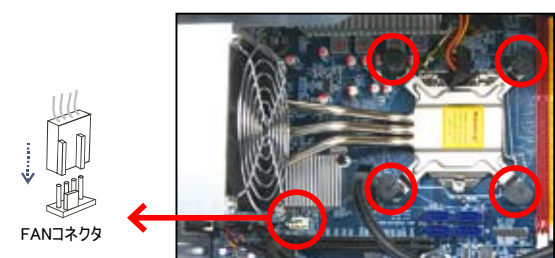
CPUの設置には細心の注意をお願い致します。力強く差し入れるとCPU及びソケットの損傷につながります。

- 金属板を閉じ、レバーを下して固定します。
- CPUの表面に熱伝導グリスを塗布します。

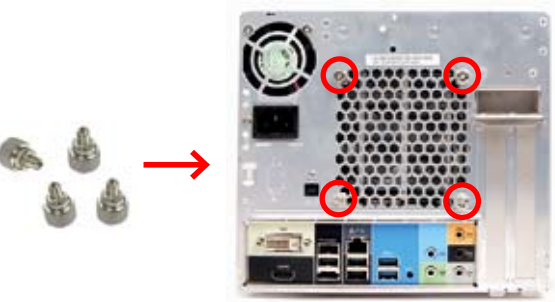


塗りすぎないように注意して下さい。

- ICEモジュール底面にある保護シートをはがし。
- マザーボードへ差し入れたネジを締めます。それぞれ押し込むようにしながら締めるようにします。
- FANコネクタへコネクタを接続します。



- ケース背面の4つのネジを締めます。



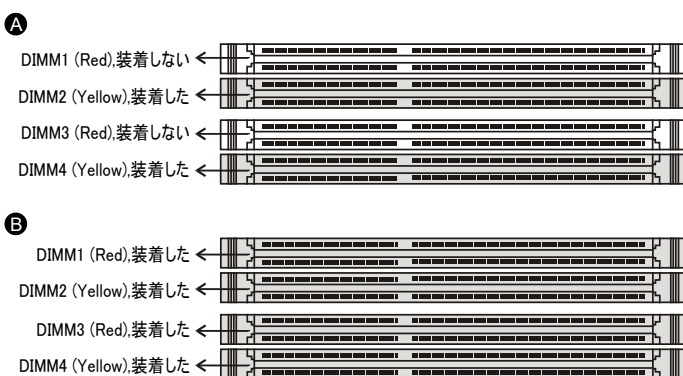
C. メモリーの取り付け

ガイドライン

メモリを取り付ける前に、必ずお読み下さい

マザーボードに対応しているメモリーである事を確認して下さい。使用するメモリーは同一製品である事を推奨致します。(対応製品は弊社ウェブサイトでご確認下さい。)メモリーは、誤って押し入れない様に切り込みが入っています。もし上手く押し入れられない場合は、切り込みを確認してください。

デュアルチャンネルメモリアccess方式は、二つのメモリーデータバスを同時に使用してデータの読み書きを行うことによりアクセススピードを向上させます。デュアルチャンネルを有効にするには、以下の組み合わせでメモリーモジュールを装着します。

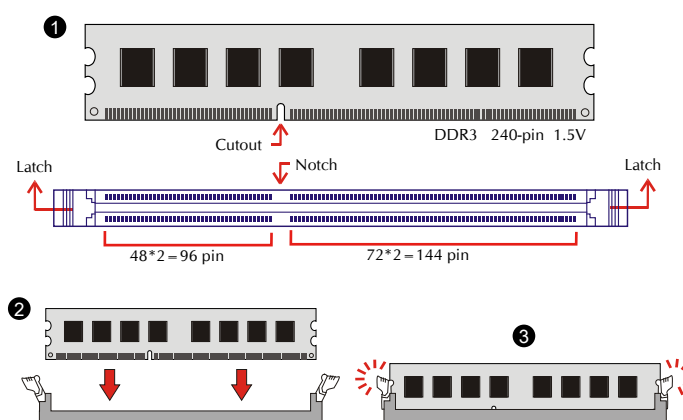


メモリーの取り付け

DDR3 とDDR2メモリーは、互換性がありません。メモリーを取り付ける際は、かならず対応しているメモリーである事を確認して下さい。

- DIMMのロックを外します。
- メモリーの切り込み位置を確認し、メモリーを押し入れます。

DDR3メモリーの向きを間違えると、押し入れる事はできません。



- 挿入されると、ロックがかかります。



メモリーを追加する際は、同作業を繰り返して下さい。

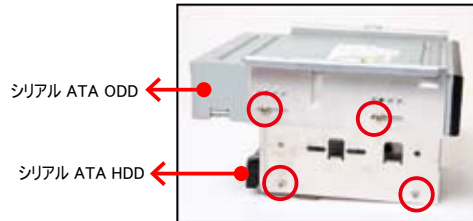
D. ミニPCIe カード取り付け方

- ミニPCIeカードをミニPCIeスロット/mSATAスロットに取り付けて下さい。そしてそれをネジで取り付けして下さい。

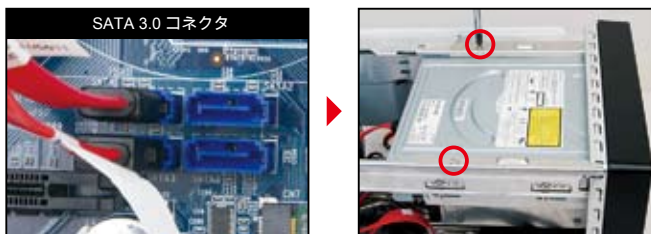


E. 周辺機器の取り付け

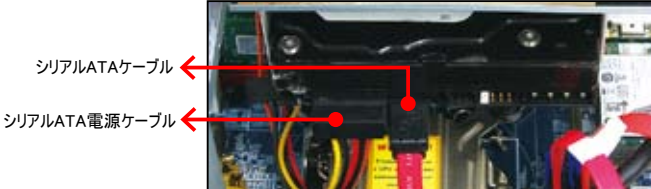
- 結束されているHDD電源ケーブルを取りだします。
- HDDをベイマウントに設置し、ネジを側面より締めます。



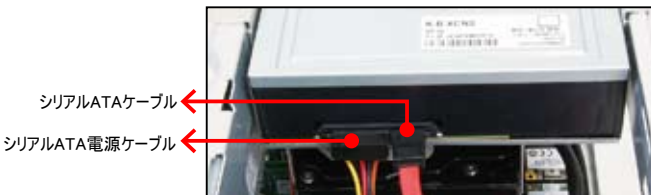
- シリアルATAケーブルをマザーボードに取り付けて下さい。
- ベイマウントを取り付け、ネジを締めます。



- シリアルATAケーブル及び電源ケーブルをHDDへ接続します。



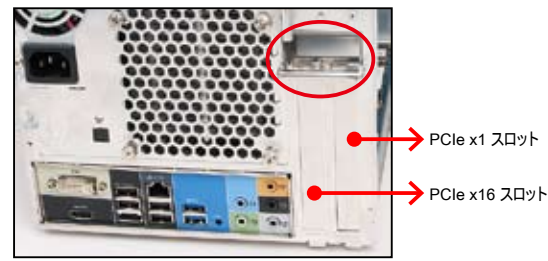
- 光学ドライブにシリアルATAケーブルと、電源ケーブルを接続します。



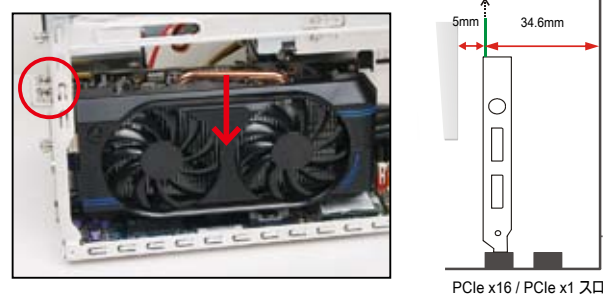
F. アクセサリの取り付け

- ブラケットのネジを外します。ブラケット上部にある蓋を上げて、ブラケットを取り外します。

搭載可能なカードサイズは、267mm x 98mm x 34.6mm までです。

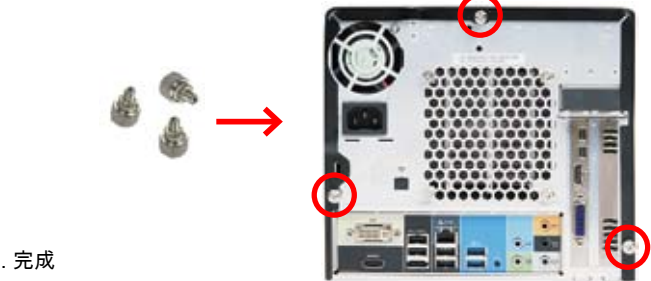


- 図にある通り、PCIe x1 / PCIe x16 ビデオカードを押し入れ。
- ブラケットを締めます。



G. 完了

- カバーを戻し、ネジを締めます。



- 完成

BIOS画面より Load the optimized BIOS を設定して下さい。